



2004年2月24日

## 「犯罪の被害者をつくらないために」

——第1回開倫塾「犯罪防止と不審者対応」講習会開催にあたって——

株式会社 開倫塾

代表取締役社長 林 明夫

昨今、学校内および学校への登下校における児童、生徒、学生に対する犯罪が毎日のように報道され、日本各地において、学校や地域社会は、警察をはじめ行政当局との連携を強め、犯罪の発生予防の仕組みづくりに取り組んでおります。

5000名以上の塾生を保護者からお預かりする開倫塾においても、事の重要性を認識し、今般栃木県警察本部生活安全課の御指導のもと、宇都宮中央警察署の御理解・御協力を得まして「犯罪防止と不審者対応」講習会を開催させて頂くはこびとなりました。

この講習会の目的は、短い時間ではありますが、開倫塾内に侵入した不審者から塾生の生命・身体の安全を守るスキルを少しでも開倫塾の先生や事務職員が身に付けることです。講師であられる先生の御指導の内容を本日の講習会で十分「理解」（うん、なるほどと納得すること）と同時に、折に触れ「定着」のための作業を繰り返し、本日「理解」した内容を正確に身に付け、更に、不審者が侵入し、塾生に危害を加えるおそれのある状況が生じた場合に実際に「応用」できるだけの能力を身に付けて頂くことを期待申し上げます。

開倫塾の使命（ミッション）は「塾生の成功の実現に貢献すること」であります。塾生を不審者の危害から守るスキルを身に付けることは、学習指導以前の重大課題であり、塾生の成功の実現に貢献することの前提条件でもあります。本日の講習会を契機に犯罪の抑止と犯罪発生に際し、犯罪の被害者をつくらないためのしくみづくりを開倫塾でも少しずつ行うことが、開倫塾が市民社会の一員として「企業としての社会的責任」を果たすことにつながるものと確信致します。

本日御指導を賜る栃木県警察本部および宇都宮中央警察署の先生方と、講習会に御参加の皆様に、心から感謝申し上げます。

感謝